

化学療法プロトコール

申請日： 令和 5年11月2日

申請医師： 木村 拓

診療科： 外科

癌腫： 胃がん

実施区分： 入外共通

管理番号	C031503	レジメン名： FOLFOX+Tmab療法(3週投与)
1コース期間	6週	総コース数

備考：
胃癌ガイドライン第6版において推奨されているレジメンの使用が困難な場合のみ使用すること。

番号	薬剤名	基準投与量	投与量上限	規格	投与方法	投与スケジュール(day1等)
1	トラスツズマブ(ハーセプチン)	6 mg/kg		自動	点滴	day1, day22
2	レボホリナート	200 mg/m ²		自動	点滴	day1, day22
3	オキサリプラチン	85 mg/m ²		自動	点滴	day1, day22
4	フルオロウラシル	400 mg/m ²		自動	点滴	day1, day22
5	フルオロウラシル	2400 mg/m ²		自動	点滴	day1, day22

備考：

実施内容

day1 処方 <内服> 臨時 <4mg> テカドロン錠4mg 2錠 朝1錠、昼1錠 朝 昼 食後30分 2日 注射 <1> 点滴 セイヨク(生食) 【100mL】 ●● 1瓶 ☆プライミング・ウォッシュアウト用 <2> 点滴 トラスツズマブ(ハーセプチン) 6mg/kg 生理食塩液 250mL 1袋 フェキサキソイ 20mL 1瓶 ☆30分で点滴 <3> 点滴 ケラニセロン点滴静注パック 3mg/50mL「HKJ」 1袋 【H】 【6.6mg】 テカドロン注射液 6.6mg/2mL 1瓶 ☆15分で点滴 <4> 点滴 レボホリナート 200mg/m ² ブドウ糖注 5%250mL **** 1袋 ☆2時間で点滴 ★オキサリプラチンと同時に投与 <5> 点滴 オキサリプラチン 85mg/m ² ブドウ糖注 5%250mL **** 1袋 ☆2時間で点滴 ★レボホリナートと同時に投与 <6> 点滴 フルオロウラシル 400mg/m ² セイヨク(生食) <50mL> ◆ 1瓶 ☆10分で点滴 <7> 抗悪性腫瘍剤持続注入 フルオロウラシル 2400mg/m ² セイヨク(生食) 【100mL】 ●● 1瓶 ☆46時間・シユアーフェューザー ☆全量100mLに調整 <8> 静注 生食注【シリツ】 オツカ20mL ◆ 1本 day22 処方 <内服> 臨時 <4mg> テカドロン錠4mg 2錠	朝1錠、昼1錠 朝 昼 食後30分 2日 注射 <1> 点滴 セイヨク(生食) 【100mL】 ●● 1瓶 ☆プライミング・ウォッシュアウト用 <2> 点滴 トラスツズマブ(ハーセプチン) 6mg/kg 生理食塩液 250mL 1袋 フェキサキソイ 20mL 1瓶 ☆30分で点滴 <3> 点滴 ケラニセロン点滴静注パック 3mg/50mL「HKJ」 1袋 【H】 【6.6mg】 テカドロン注射液 6.6mg/2mL 1瓶 ☆15分で点滴 <4> 点滴 レボホリナート 200mg/m ² ブドウ糖注 5%250mL **** 1袋 ☆2時間で点滴 ★オキサリプラチンと同時に投与 <5> 点滴 オキサリプラチン 85mg/m ² ブドウ糖注 5%250mL **** 1袋 ☆2時間で点滴 ★レボホリナートと同時に投与 <6> 点滴 フルオロウラシル 400mg/m ² セイヨク(生食) <50mL> ◆ 1瓶 ☆10分で点滴 <7> 点滴 フルオロウラシル 2400mg/m ² セイヨク(生食) 【100mL】 ●● 1瓶 ☆46時間・シユアーフェューザー ☆全量100mLに調整 <8> 静注 生食注【シリツ】 オツカ20mL ◆ 1本
--	---